読 どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-73

伝記

ふつう ★★☆ ・ 人物の 生き方を 読む ・ 1まいめ

出来事と
生き方を 結ぼう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

野口英世は、一八七六年、今の福島県に生まれた。一才のとき、いろりに落ちて、左手に大やけどをした。指はくっついて、開かなくなった。

小学校では、手のことでからかわれることもあったが、英世は勉強にはげんだ。やがて、先生や友達が集めたお金で手術を受け、指が少し動くようになった。英世は医学のすばらしさを知り、自分も医者になろうと決めた。

大人になった英世は、アメリカにわたって研究を続け、多くの論文（ろんぶん）を書いた。そして、黄熱病という病気の研究のために向かったアフリカで、自らもその病気にかかり、一九二八年に亡（な）くなった。

1 文章から 書きぬこう。

1 英世が 生まれた 年。（5字）
□□□□

2 左手に 大やけどを した 原因。（〜て）（7字）
□□□□□□□

3 アフリカで 研究した 病気。（3字）
□□□

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「ずい筆」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

伝記

ふつう ★★☆ ・ 人物の 生き方を 読む ・ 2まいめ

出来事と
生き方を 結ぼう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

4 英世が 医者に なろうと 決めた きっかけは？

㋐ 先生に しかられた こと
㋑ 手術を 受けて、指が 動くように なった こと
㋒ アメリカに わたった こと

5 英世の 生き方として 合う ものは？

㋐ 人と 争って ばかり いた
㋑ つらい ことが あっても、目標に 向かって 努力し続けた
㋒ 生まれた 町から 一度も 出なかった

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ずい筆

ふつう ★★☆ ・ 体験と 考えを 分ける ・ 1まいめ

体験と 考えを 分けよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

わたしの家の近くに、小さなパン屋がある。毎朝、店の前を通ると、焼きたてのパンのにおいがする。

ある雨の日、かさをわすれて、店ののき下で雨宿りをしていると、店のおじさんが「これ、使って。」とかさを貸してくれた。次の日、かさを返しに行くと、おじさんは「わざわざありがとう。」と笑った。

それから、わたしはパン屋の前を通るたびに、おじさんにあいさつをするようになった。名前も知らない人だけれど、町の中に顔見知りがいるというのは、なんだか心強いものだと思う。

1 次の ことは、筆者の 体験と 考えの どちらかな。記号を 書こう。

㋐体験
㋑考え

1 かさを わすれて 雨宿りを して いた。□

2 町の 中に 顔見知りが いるのは 心強い。□

3 次の 日、かさを 返しに 行った。□

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-74

ずい筆

ふつう ★★☆ ・ 体験と 考えを 分ける ・ 2まいめ

体験と 考えを 分けよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

1 次の ことは、筆者の 体験と 考えの どちらかな。記号を 書こう。（つづき）

㋐体験
㋑考え

2 合う ものを 選ぼう。

4 おじさんに あいさつを するように なった。□

3 文章から 書きぬこう。

5 筆者が いちばん 伝えたい ことは？

㋐かさは いつも 持ち歩く べきだ
㋑町に 顔見知りが いるのは 心強い
㋒パンは 焼きたてが いちばん おいしい

6 おじさんが かさを 貸して くれた ときの 言葉。（6字）

□□□□□□

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「詩」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-75

詩

ふつう ★★☆ ・ 表現の 工夫と 作者の 思い ・ 1まいめ

声に 出して 読もう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

木

木は　立っている
雨の日も　風の日も
ずっと　同じ場所に

木は　知っている
春に　芽を出すことを
秋に　葉を落とすことを

だから　木は
冬の　はだかの　えだで
じっと　空を　見上げている

1 詩から 書きぬこう。

1 一連目と 二連目の 始めに くり返されて いる 言葉。（2字）

□□

2 木が 知って いること。春に どう すること か。（6字）

□□□□□□

3 木が 知って いること。秋に どう すること か。（7字）

□□□□□□□

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「意見文」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-75

詩

ふつう ★★☆ ・ 表現の 工夫と 作者の 思い ・ 2まいめ

声に 出して 読もう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

4 「木は 知って いる」は どんな 表現か。

㋐ものの 音を 表して いる ㋑たとえを 「ように」で 表して いる

㋒人で ない ものを、人のように 表して いる

5 三連目の 木の 様子から 感じられる ことは？

㋐かれて しまった ㋑冬が いちばん 好きだ

㋒春が 来るのを 待って いる

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「意見文」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

意見文

むずかしい ★★★ ・ 主張と 理由を 分ける ・ 1まいめ

主張と 理由に 線を 引こう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

わたしは、学校の図書室を、昼休みだけでなく、放課後も開けてほしいと考える。

理由は二つある。一つ目は、昼休みは時間が短く、ゆっくり本を選べないからだ。わたしのクラスでも、「選んでいるうちにチャイムが鳴ってしまう」という声が多い。二つ目は、放課後に調べ学習をしたい人がいるからだ。宿題で調べ物をするとき、家に本がない人もいる。

もちろん、図書委員の仕事がふえるという心配もある。しかし、当番を曜日ごとに分ければ、一人の負担（ふたん）はそれほど大きくならない。

放課後の図書室は、本好きの人にも、調べ学習をする人にも、役に立つはずだ。

1 文章から 書きぬこう。

1 昼休みの ほかに、いつ 開けて ほしいと 考えて いるか。（3字）

□□□

2 理由の 一つ目。（〜から）（22字）

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

3 予想される 心配。（「〜という 心配」の 〜）（11字）

□□□□□□□□□□□

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-76

意見文

むずかしい ★★★ ・ 主張と 理由を 分ける ・ 2まいめ

主張と 理由に
線を 引こう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

4 理由の 二つ目は？

㋐ 放課後に 調べ学習を したい 人が いる　㋑ 図書室の 本が 古い

㋒ 図書委員が ひまだ

5 心配に 対する 筆者の 答えは？

㋐ 図書委員を やめる　㋑ 先生に 当番を してもらう

㋒ 当番を 曜日ごとに 分ければ、一人の 負担（ふたん）は 大きく ならない

できたら
はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）